

山陽道を歩こう会

設立 目的

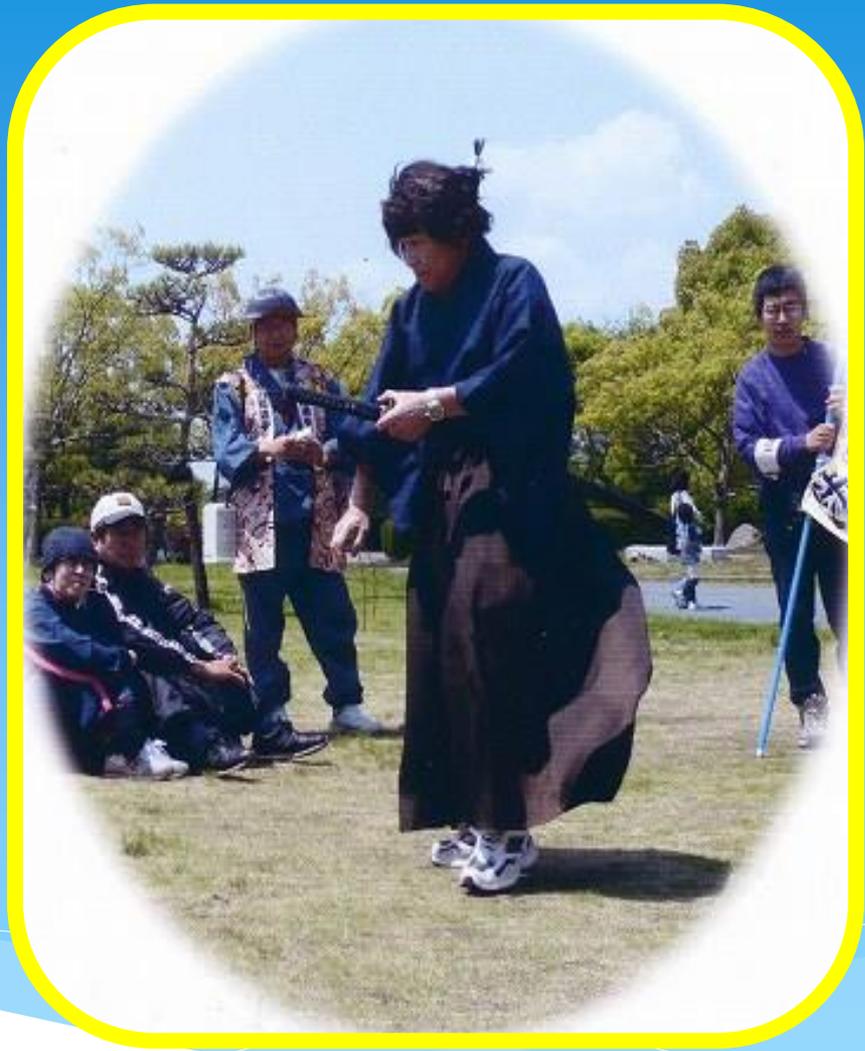
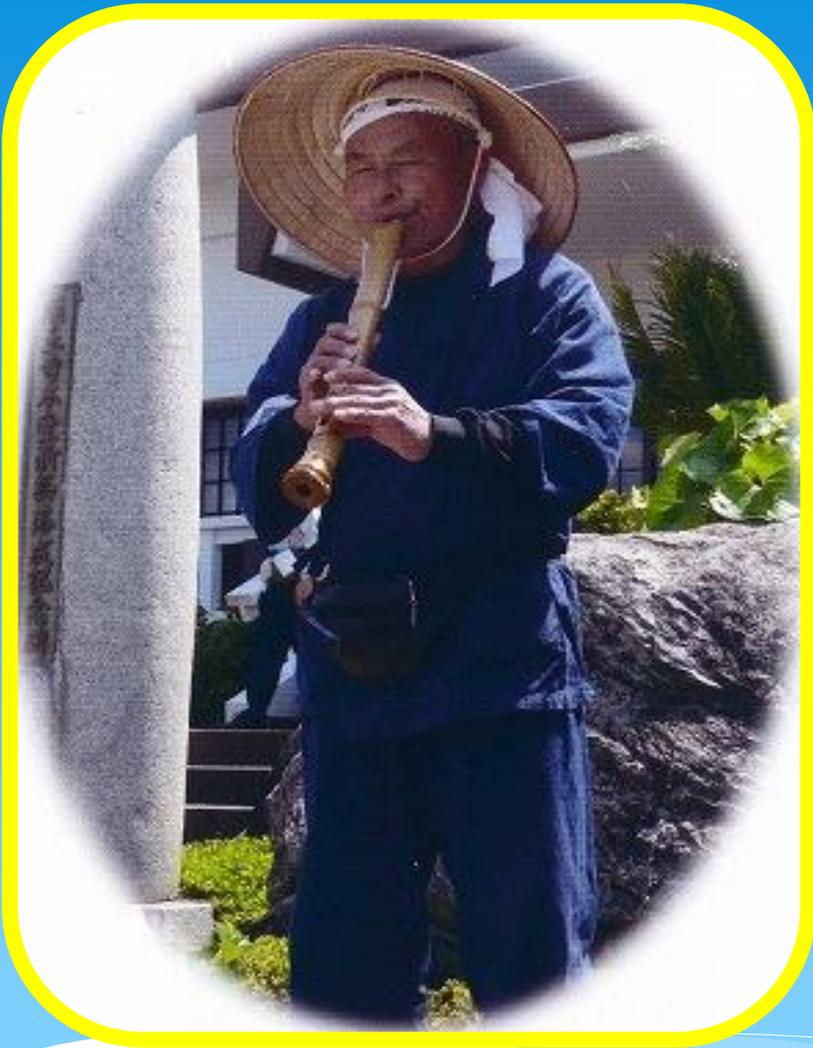
江戸時代に参勤交代で大名行列が往来した周南地域の山陽道を、元徳山高専教授の工藤洋三先生提供の航空写真や江戸時代の絵地図を資料として、正確な道を端から端まで歩いてみたい。街道筋にある寺社、造酒屋などの古い町屋、お地蔵さんや道標など歴史や伝承などに触れながら、健康ウォークを兼ねて、地元愛を深める。スタッフは仮装に扮し、パフォーマンスを楽しみながらワクワクする催しにしたい。

このグループについての詳しい内容はこちら↓

<http://shunan-chiikijoho.jp/shimin/abshosai.php?tourokubangou=416>



2008年秋の陣。徳山城下に向けて富田音羽橋を東上する、山陽道を歩こう会の隊列



2010年春の陣。徳山城下から花岡御茶屋まで。昼食時
や休憩時には、侍パフォーマンスで盛り上げます。



2011年、春の陣
花岡本陣から呼坂本陣まで
呼坂本陣前にて参加者らと記念撮影



都濃部と熊毛郡の境の群境碑にてスタッフ
たちと記念撮影



山陽道は境界を越えて
(周南・下松両市ボランティアガイド会長
さんと)



2011年秋の陣。呼坂本陣から高森本陣まで。90名近い参加をいただき、最年少3歳、最高齢85歳。隣市からの参加者も増え、市を超えた交流の懸け橋になっています。

中山峠群境碑前で集合写真

高森本陣前で集合写真

これにて「周南地域の山陽道を端から端まで」という当初の目的を達することができました。

(行程)

富海本陣→福川本陣→徳山城下→花岡本陣
→呼坂本陣→高森本陣

